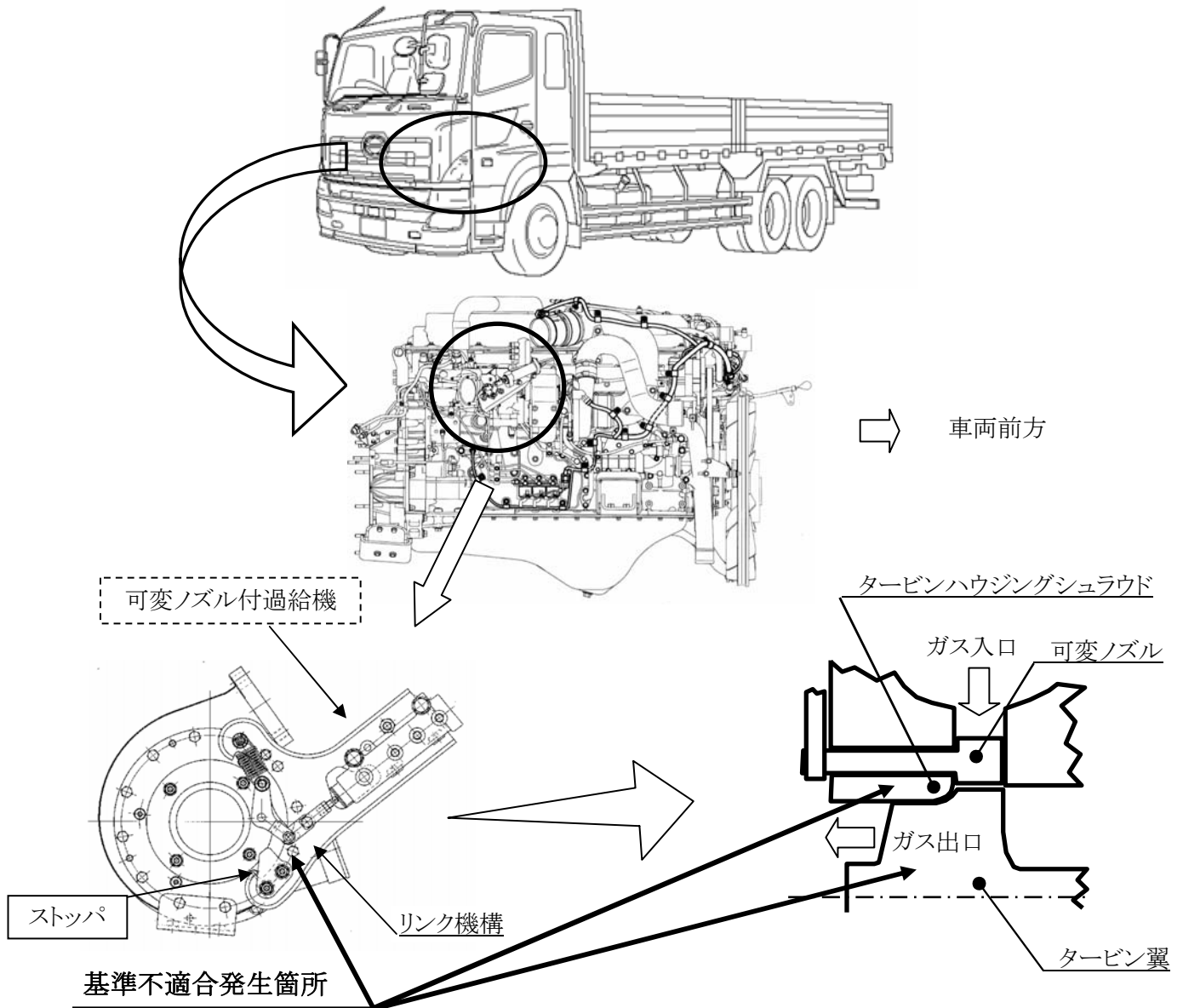


改善箇所説明図



- 原動機の可変ノズル付過給機において、
- ①タービン翼の材料が不適切なため、強度が低下したものが、高回転域での使用を続けると亀裂が発生するものがある。
 - ②タービンハウジングシュラウドの加工が不適切なため、タービン翼と干渉するものがある。
 - ③吸入空気量を調節するリンク機構が不適切なため、低回転域から高回転域に移行する際、可変ノズルの戻り不良が発生し、タービンが過回転となり亀裂が発生するものがある。
- そのため、そのままの状態で使用を続けると、タービン翼が破損して白煙が発生し、最悪の場合、エンジンが停止するおそれがある。

注: [---] 製造番号を確認して交換する部品を示す。

[] 追加する部品を示す。

改善の内容

全車両、制御プログラムの書き換え並びに当該リンクにストップパを追加するとともに、可変ノズル付過給機の製造番号を確認し、該当するものは可変ノズル付過給機を良品と交換する。

識別;改善済み車両には、可変ノズル付過給機の銘板に黄色ペイントを塗布する。

